NEWS RELEASE

2021年11月1日
再春館製薬所 NR21-011

報道関係各位

「すべての幸せを循環させ続けるために、自分たちでできることは自分たちで」

熊本県SDGs登録事業者（第1期）に登録されました

株式会社再春館製薬所（本社：熊本県上益城郡益城町 代表取締役社長 西川正明 以下、再春館製薬所）は、熊本県が県内におけるSDGsの取り組みの裾野を広げることを目的に創設した「熊本県SDGs登録制度」の第1期登録事業者に登録されました。

■「もったいない」から生まれた、様々な知恵と工夫

再春館製薬所は「人間も自然の一部である」という漢方の考えに基づき、自然の力を活用したものづくりを続けている漢方の製薬会社です。自然への感謝を忘れず、いただいた恵みを大切に使いたいと思い、自然に負荷をかけない様々な取り組みを進めてきました。

近年、企業の社会的責任の一環として、環境への取り組みが重視されるようになりましたが、再春館製薬所では、それ以前より「もったいない」を合言葉に、使わない電気を消す、節水やごみの分別、社員食堂での食事は残さないなどと、社員一人ひとりが毎日コツコツとできることから行ってきました。大切なことは、私たち一人ひとりが「もったいない」や「環境」などについて常に意識を持ち、当たり前のことを日々実践することだと考えます。

■地球、地域社会と私たち人類の共存に向けて

再春館製薬所は、「お客様」「社員」「社員の家族」「協力会社」、そして「地元熊本」「地球」に関係するすべての幸せを循環させ続けることを理念として掲げています。その理念に基づき、環境への配慮だけではなく、様々な取り組みを行っています。宇城市や熊本大学などとの産学官連携を行い、耕作放棄地の活用や地域創生の取り組みを実施、“地産地消の原料”に着目し、新たな産地化を目指した商品応用への研究・検討、熊本県内への就職の促進することなど、新たなチャレンジもしていきます。

「なくてはならない会社」として理念を追求しながら、SDGsに掲げている持続可能な開発目標の達成に向けて、積極的に取り組んで参ります。

「熊本県SDGs登録制度」概要

県内企業等がSDGsと事業活動との関連について「気付き」を得るとともに、
具体的な取り組みを進める登録制度です。

■**熊本県SDGs登録制度について**　（熊本県ホームページより）
https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/80968.html

■**熊本県SDGs登録事業者（第1期）登録情報**（熊本県ホームページより）
https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/106665.html

©2010kumamotopref.kumamon

本件に関するお問い合わせ

株式会社再春館製薬所　熊本県上益城郡益城町寺中1363-1　http://www.saishunkan.co.jp/
本社 広報　江河真喜子　080-4458-2341（担当直通）m.egawa@saishunkan.co.jp
TEL：096-289-4444（代表）　FAX：096-289-6000

■再春館製薬所の取り組み（一例）について

○再春館「太陽の畑」（太陽光発電設備）

「再春館ヒルトップ」などに設置した約3万枚のパネルで年間約8メガワットの発電が可能。年間使用電力の100%を太陽光発電によって作り出しています。

再春館ヒルトップ

西原村

○煎じカスも、肥料として再利用

製品の製造過程で出る、生薬の煎じカスや社員食堂から出る生ゴミなどは堆肥化されます。作られた肥料は敷地内の野菜や花畑に再利用しています。

コンポスト

○「もったいない」の気持ちは、もちろん商品にも

資源のムダを少しでもなくすために、容器や梱包の改良を重ねています。また、“地産地消の原料”にこだわり、熊本県産の農産物の力を最大限にいかし、化粧品や食品の原料として配合しています。

「古紙緩衝材」
発送時に利用する緩衝材は、シュレッダーにかけた不要紙を集めて再利用しています。

パール柑（水俣）

不知火菊（不知火）

○多様な人材が活躍できる環境

1982年に独自のダイレクトマーケティングシステムを導入し、通信販売を通じてお客様一人ひとりと、直接コミュニケーションをとっています。単に注文を受けるだけではなく、お客様の声を大事にし、お悩みに対して親身になってアドバイスを行っています。

熊本から日本全国・世界に向けた会社として、継続的な雇用や家族寮・独身寮、社員食堂など、社員がイキイキと働き続けるための職場づくりを目指しています。

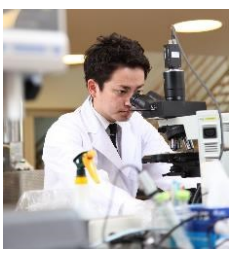
また、1988年から設けている社員専用保育園は、企業内保育所の先駆けとして、子育て世代を応援する制度として、子供たちの健やかな成長のサポートも行っています。

「コールセンター」

社員専用保育園「わんぱく保育園」

○地域への参画

商品の研究・開発において、宇城市や熊本大学などとの産学官連携を行い、耕作放棄地の活用や地域創生、不知火菊やパール柑など地元産原料の活用、地域との継続的な交流などの取り組みを行ってきました。



本件に関するお問い合わせ

株式会社再春館製薬所　熊本県上益城郡益城町寺中1363-1　http://www.saishunkan.co.jp/
本社 広報　江河真喜子　080-4458-2341（担当直通）m.egawa@saishunkan.co.jp
TEL：096-289-4444（代表）　FAX：096-289-6000